

令和5年度

「通常総会」開催

香川県商工会連合会

県商工会連合会は5月29日、県産業会館において通常総会を開催し、令和4年度事業報告書並びに収支決算書等の承認を行った。

篠原会長は、開会挨拶として「新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が5類に移行し、社会経済活動の正常化が進みつつあるが、中小企業・小規模事業者は、働き方改革、賃上げ要請、事業承継への対応など数多くの経営課題を抱え、加えて、コロナ関連融資の返済が本格化するなど、依然として厳しい状況が続いている。

県連では、各商工会と連携しながら伴走支援を推進するとともに、新規会員の加入促進に取り組んでいるところだが、疲弊した地域経済の立て直しには、地域の身近な経済団体である商工会による支援がますます重要となっている。各商工会には、引き続き会長を中心に役員が一丸となって、中小企業・小規模事業者の持続的発展と地域経済の活性化にご尽力いただきたい」と述べた。

来賓の大山副知事からは「日頃より経営改善や販路開拓支援等、事業者に寄り添った伴走型支援に取り組んでおられ、深く敬意を表すとともに、青年部・女性部によるさまざまな活動を通じて幅広く地域活性化にご尽力いただいていることに厚く御礼を申し上げます。

池田知事は、県政運営の目標として人生百年時代のフロンティア県の実現を掲げ、少子化対策、産業振興、観光振興の3つの施策に重点的に取り組んでいる。今後ともより一層のお力添えをお願いしたい」との祝辞があった。

議事に移り、議長には丹生副会長が選出され、上程された議案は原案どおり、満場一致で承認された。

また、県青連会長の交代による役員の新補充選任では、県青連の新会長である吉田隆寿氏が理事に就任した。

当日行われた県連合会長表彰では、「統一事業に関する優良商工会」として六部門で延べ十五商工会が表彰され、受賞商工会の会長に表彰状が手渡された。

香川県商工会連合会会長表彰

(統一事業表彰のみ掲載)

◎統一事業に関する優良商工会の表彰
会員加入促進運動事業

- 土庄町商工会
- 三木町商工会
- 高松市中央商工会
- 直島町商工会
- 丸亀市飯綾商工会
- 宇多津商工会
- まんのう町商工会
- 琴平町商工会
- 三豊市商工会
- 巡回訪問事業
- 土庄町商工会
- 宇多津商工会
- 持続化補助金申請支援事業
- 直島町商工会
- 情報化推進事業
- 三豊市商工会
- 商工貯蓄共済事業
- 宇多津商工会
- 全国商工会会員福祉共済事業
- 宇多津商工会



適正な価格転嫁の実現に向けて

原材料やエネルギーの価格高騰が続く中、中小企業・小規模事業者が適正な価格転嫁を行える環境づくりに向け、県商工会連合会は、県からの協力要請を受け、四国初の「価格転嫁の円滑化に関する協定」に参加しました。5月16日に県庁で開かれた締結式には、連合会から篠原会長が出席。県や国、経済団体など12機関・団体の代表者が協定書に署名しました。

協定は、「情報収集と発信」「支援情報等の周知」「パートナーシップ構築宣言の促進」を取組みの柱とし、令和6年度末までを連携期間としています。

【参加機関・団体】県、四国経済産業局、四国財務局、香川労働局、四国運輸局、県商工会議所連合会、県商工会連合会、県中小企業団体中央会、県経営者協会、香川経済同友会、県中小企業家同友会、連合香川

